

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2018-183378 (P2018-183378A)

【公開日】平成 30 年 11 月 22 日 (2018.11.22)

【年通号数】公開・登録公報 2018-045

【出願番号】特願 2017-86665 (P2017-86665)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 17 日 (2020.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行う遊技機において、
プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、
記憶手段に記憶されたプログラムに基づいて制御を行う制御手段と、
データを一時的に記憶可能な記憶領域を有する一時記憶手段と、
 信号を出力するための複数の出力ポートと、
 複数の出力ポートを初期化する初期化手段とを備え、
前記記憶手段の記憶領域は、
第 1 プログラムが記憶される第 1 プログラム領域と、
前記第 1 プログラムによって呼び出される第 2 プログラムが記憶される第 2 プログラム
領域と、
を含み、
前記一時記憶手段の記憶領域は、
前記第 1 プログラムが用いる第 1 データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第 1
データ領域と、
前記第 2 プログラムが用いる第 2 データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第 2
データ領域と、
を含み、
前記第 1 データ領域の初期化は前記第 1 プログラムから行い、
前記第 2 データ領域の初期化は前記第 2 プログラムから行い、
前記初期化手段は、電力供給が停止されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化
するときと電力供給が開始されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときと
 において複数の出力ポートを異なる順序により初期化する
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

(A) 遊技を行う遊技機において、
プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、
記憶手段に記憶されたプログラムに基づいて制御を行う制御手段と、
データを一時的に記憶可能な記憶領域を有する一時記憶手段と、
信号を出力するための複数の出力ポートと、
複数の出力ポートを初期化する初期化手段とを備え、
前記記憶手段の記憶領域は、
第 1 プログラムが記憶される第 1 プログラム領域と、
前記第 1 プログラムによって呼び出される第 2 プログラムが記憶される第 2 プログラム領域と、
を含み、
前記一時記憶手段の記憶領域は、
前記第 1 プログラムが用いる第 1 データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第 1 データ領域と、
前記第 2 プログラムが用いる第 2 データが読み出し及び書き込み可能に記憶される第 2 データ領域と、
を含み、
前記第 1 データ領域の初期化は前記第 1 プログラムから行い、
前記第 2 データ領域の初期化は前記第 2 プログラムから行い、
前記初期化手段は、電力供給が停止されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときと電力供給が開始されたことにもとづいて複数の出力ポートを初期化するときとにおいて複数の出力ポートを異なる順序により初期化する。

他の遊技機は、
遊技を行う遊技機（例えば、スロットマシン 1）において、
信号を出力するための複数の出力ポート（例えば、出力ポート 0 ～ 出力ポート 9）と、
複数の出力ポートを初期化する初期化手段（例えば、メイン制御部 4 1）とを備え、
前記初期化手段は、第 1 所定条件の成立（例えば、電断時）により複数の出力ポートを初期化するときと第 2 所定条件の成立（例えば、起動時）により複数の出力ポートを初期化するときとにおいて複数の出力ポートを異なる順序により初期化する（例えば、図 1 1 の処理を行う部分、図 2 5 の S k 4 ～ S k 1 1 の処理を行う部分）。

この構成によれば、初期化するときの状況に応じて適切に出力ポートの初期化を実行することができる。